

「全国いじめ問題子供サミット」に、後期生徒会長の村井美明さんが参加してきました。

文部科学省は21日（土）に「全国いじめ問題子供サミット」を開催しました。茨城県からも3名の小中学生が参加し、本校からは2年生の村井美明さんが参加しました。全国で約150人の小中学生が参加したようです。今年もアイドルグループ元「AKB48」の高橋みなみさんが参加し、本人のツイッター（右頁参照）にも「前回同様、感心しっぱなしでした」とそのときの気持ちを綴っていました。

同行した2年生の岡本先生の話によると、厳戒態勢にあった高橋みなみさんと、サミットに参加した小中学生との触れ合いの時間があり、村井さんは握手することができた上に、赤中いじめ解決キャラクター「ストップキャット」の人形（画像の中で、村井さんの胸に止めてある人形）を渡すことができたとの話でした。この人形は、本校の福森先生が制作したもので第1号の作品です。



ポスターでの赤中の取組の紹介



他校の取組の聞き取り



↑ 後半は、グループになっての協議の時間で、意見交換を行いました。↓



いじめは、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得る問題です。人が集まれば、大人でも子供でも、そのリスクは避けられません。ですから、一人一人の意識がとても肝要なのです。人権を尊重できる人になりたいものです。



高橋みなみ @taka4848mina · 1月21日

今日は全国いじめ問題子供サミットに参加させていただきました！

去年も参加させていただいたのですが小中学生の皆さんが、あまりにしっかり自分の意見を話し合うので

前回同様感心しっぱなしでした笑

先生方も沢山参加していましたが、子供達のリアルな意見はかなり参考になります！凄い！



ストップキャット

ストップキャット

赤中のストップキャットが高橋みなみさんの手に！



インフルエンザの罹患者が増えています。



季節がら、悪寒や発熱が増えつつあります。水戸市内の小中学校では、学級閉鎖を行った学校も出てきました。これといった特効薬ありませんが、みんなで「うがい」「手洗い」を心がけて、自分自身がかからないことはもとより、蔓延防止にも努めていきたいと考えています。

現在、罹患者の数や生徒の体調を見ながら、朝の部活動練習を実施しないなどの予防策を取りながら様子を見ています。部活動の対外行事の関係から、生徒の健康状態を確認しながら朝の練習を実施する運動部もありますが、ご協力をお願いいたします。

